

# やくわえ

No. 89

平成25年8月15日 発行  
東京都神道青年会

## 就任挨拶

会長 松岡 由里子



有り難くも今上陛下におかせられましたは、御即位より二十五の年をお迎えになり、平成の御代が遠永とられますことを、そして、御皇室の弥栄をご祈念申し上げます。

また、神宮におかれましては、愈々十月に遷御の儀が斎行され、御遷宮の集大成を迎えられます。出雲大社におかれましては五月に式年遷宮を済まされ、これらの事柄により、多くの皆様が神社神道に興味を持って下さっている感が致します。

今般二月の臨時総会にて、六十余年の歴史を持つ本会の会長としてご指名、ご承認を頂きその重責に身が引き締まる思いで日々過ごしております。

矢野前会長の傍らで過ごした二年間は大変勉強になったと共に、沢山の経験をさせて頂きました。

前会長の行動力、綿密に考えた上での折衝、また事業展開には敬意を覚えました。その会長の後任という事で、お役自体の重さと相まって重圧に押しつぶされそうで

すが、ご承認頂いた皆様を始め都神青の会員の皆様のお気持ちに

応えるべく、全力を尽くして参りたいと思っております。

改めて言うまでもなく、青年会は二十歳から四十歳までの神職が

集い、研鑽を積み、語らい合う事の出来る場です。私自身沢山の先輩方に教えを請い、仲間と研鑽し

合い神職としての核をこの青年会で培って参りました。自分のお社で社務を全うするのは勿論の事ですが、広く異なる意見にも耳を傾

ける姿勢を保つ事はいずれ、自身の教養品格にも繋がるのではないのでしょうか。会員が青年会の活動を通してその機会を見つけ、忌憚のない意見交換の場を持って頂く為にも、まずは「懇親」を持ち、お互いの考え方を認識し合う会でありたいと思っております。

我々神職の自分は神明奉仕ではあります、国内外に山積されている諸問題にもしっかり向き合い自己の問題と捉えねばなりません。常にアンテナを立てて様々な事柄に反応し、自力で情報を集め迅速に対応して行く。それこそが青年神職に求められている事ではないでしょうか。そういった面からも時局対策問題には真摯に取り組みで参る所存です。

明年当会は、創立六十五周年を迎えます。時代、世代が変わって行く中で我々は、先輩から受け継いだこの会を、その精神を守りながら進化させ、後進に渡さなければなりません。その為にも会員の皆様と共に本会を活性化させるべく、充実した事業内容として、魅力的な会運営に努めて参ります。至らぬ点多々あるかと思われませんが、会員皆様方のご協力と積極的なご参加、そして先輩方にはご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。



会長 松岡 由里子

港区 愛宕神社 禰宜

昭和四十九年十月十二日生

### 《青年会経歴》

平成九年度

入会

平成十七・十八年度

事業部

平成十九・二十年度

事業担当庶務

平成二十一・二十二年度

会計

平成二十三・二十四年度

副会長

平成二十五・二十六年度

第二十九代会長

報告事項 1

平成25年度 東京都神道青年会 役職・所属名簿

【三役・監事】

Table with 4 columns: Position, Name, Affiliation, and Role. Includes 会長, 副会長, 副会長, 副会長, 議長.

Table with 4 columns: Position, Name, Affiliation, and Role. Includes 監事, 監事, 監事.

【相談役】

Table with 4 columns: Name, Affiliation, Role. Lists various advisory roles.

【時局対策委員会】

Table with 4 columns: Position, Name, Affiliation, and Role. Includes 委員長, 副委員長.

【社会奉仕委員会】

Table with 4 columns: Position, Name, Affiliation, and Role. Includes 委員長, 副委員長.

【総務部】

Table with 4 columns: Position, Name, Affiliation, and Role. Lists various staff roles in the General Affairs Department.

【教養部】

Table with 4 columns: Position, Name, Affiliation, and Role. Lists various staff roles in the Education Department.

【教化部】

Table with 4 columns: Position, Name, Affiliation, and Role. Lists various staff roles in the Education and Enlightenment Department.

【渉外部】

Table with 4 columns: Position, Name, Affiliation, and Role. Lists various staff roles in the External Relations Department.

【広報部】

Table with 4 columns: Position, Name, Affiliation, and Role. Lists various staff roles in the Public Relations Department.

【事業部】

Table with 4 columns: Position, Name, Affiliation, and Role. Lists various staff roles in the Business Department.

【地区委員一覧】

Table with 4 columns: District, Name, Affiliation, and Role. Lists regional committee members.

Table with 4 columns: District, Name, Affiliation, and Role. Lists regional committee members.

Table with 4 columns: District, Name, Affiliation, and Role. Lists regional committee members.



副会長  
北川 貴史  
多摩川浅間神社禰宜

東京都神道青年会に入会させて頂き、今期で十二年目となります。今期も副会長を再任か留年かは解りませんが、仰せつかった事は、大変重く身が引き締まる思いであります。

この青年会活動は先輩のご指導のもと、神職として成長させて頂きました。事業部から始まり教化を三期・総務と役職に就かせて頂き、多くの大変貴重な経験をさせて頂きました。又、私生活でも結婚・出産と青年会の仲間と共に歩んだ時間でもありました。

又、今期二年目の平成二十六年度には、当会創立六十五周年の佳節を迎えるに当たり、役員はじめ会員の総力を結集して、頑張っていきたいと思えます。



副会長  
大塚圭一郎  
千住神社宮司

この度、副会長を仰せつかりました大塚です。身に余る役職に戸惑うとともに、更なる努力を致さなくては、と気を引き締めているところでもあります。

私自身、この数年で青年会に関わりが深くなり、当初は先輩方や同世代の仲間が長い時間の中で受け継ぎ、背負ってきた責任や、その活躍を間近で目にする事で、それまでの自分を顧みたり、唯々自責の念にかられました。

また前任の教養部長の時は、恥ずかしながら支えられることも多く、皆で作りに上げる“その様な形に教養部は纏まり、個々における意識の向上と成長をみせた様”に思います。

自分の内に芽生えた後悔や反省を忘れずに、今後も粉骨砕身、青年会に力を注ぐと共に、今期松岡会長の下、頼れる、また楽しい仲間と一緒に、青年会全体でその雰囲気を作り上げて参りたいと思っております。ご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。



副会長  
田中 芳明  
大橋氷川神社禰宜

青年会に入会させて頂き、早十数年が経った。松岡会長より副会長就任願いの電話があり、戸惑いと同時に、気づかぬうちに卒業が見える年になってしまったんだと感じた。

大学卒業と同時に実家の神社に奉職した僕は、少なからず「大社コンプレックス」を持っていた。神社に在るだけでは情報や知識が広がらない。青年会に出て仲間を作り、知識を広げたい思いで入会した事を覚えている。今では神職として必要な事は青年会から学ばせて頂いたと思う。

また、事業に参加すると「先輩達の足跡」に気づくことが多くある。ただ事業に参加するだけではなく、仲間と共に繋がり大切にこの二年間を過ごしたいと思う。



議長  
押見 昌純  
湯島天満宮禰宜

総会並びに役員会等において、議事運営をスムーズに運ぶために、前期様々に取り組んでまいりました。

しかし、残念ながらもなかなか自分が満足行くところまで行いう事が出来ませんでした。

今期は、来年に都神青並びに神青協が、それぞれ創立六十五周年を迎え、重要議件も大変多い会議がございりますが、前期に続き議長の任を仰せつかりましたので、それら踏まえ、より有意義でスムーズな会議運営が出来るよう努力してまいりたいと思えます。皆様のご協力をお願い致します。



### 《時局対策委員会》



委員長  
提箸 照之  
大宮八幡宮権禰宣

副委員長  
宮崎 真一  
井草八幡宮権禰宣

時局対策委員会が再度単独で設けられました。歴代委員長の顔をふと思い出している今日この頃です。先輩方には「時局は勉強が大切」とアドバイスを頂いたときは…。

しかし日本を取り巻く現状は日々深刻な状況です。領土・領海侵犯など主権国家としての存在が脅かされている昨今、青年神職としてどのように対応し、様々な時局問題をどのように共有出来るかを考え、フットワークよく対応して参りたいと思います。

松岡会長の時局に対する想いを大切に、全力投球で頑張ります。浅学非才の私ですが、仲間と共に切磋琢磨し学び合っていきたいと思えます。

### 《社会奉仕委員会》



委員長  
松山 幾一  
東京大神宮権宮司

副委員長  
倉光 秀尚  
稲荷神社宮司

社会奉仕委員会では「青年神職として地域社会に何ができるかを考察し、奉仕活動を実践する」という歴代先輩方の考えを踏襲し、取組んでまいります。私自身もこのことは非常に重要であると考えております。神社が鎮座するそれぞれの地域でコミュニティの核となれるよう、また一人でも多くの方にご参拝頂けるように皆様と努力していきたいと思えます。

そして、神社にみえた方々が祈りを捧げることで、心の不安や悩みが僅かでも解消され、明日からまた頑張ろうという気持ちになつて頂ければ、そのことが社会奉仕に繋がると感じております。来年は創立六十五周年の節目の年を迎えます。これに合わせ清掃奉仕活動等を実施したいと考えています。

### 《総務部》



部長  
森下 雅仁  
穴守稲荷神社権禰宣

会計  
山口 瑛子  
氷川神社権禰宣

「縁の下の力もち」と言われることが、私にとっては最大の褒め言葉。前期の総務次長は、その意味でも性に合っていた。

昨年末に、総務部長という思いも寄らない話を頂いた際の殺し文句も、先のそれである。この細身の体には些か荷が重い気もするが、引き受けたからには、常に会長を支えて、会の円滑な運営に努める所存である。

今期総務部は半数が新役員だが、次世代への引継ぎを念頭に置き、庶務経験者に指導を任せている。各自懸命に協力してくれていて、部長としては頼もしい限りだ。庶務の役割は、決して目立つことのない裏方の仕事が多いが、次世代の「縁の下の力持ち」が育つてくれることを願っている。



庶務(総務) 鈴木 淑人 波除稲荷神社権禰宣  
庶務(教養) 松尾 聖 北野神社権禰宣  
庶務(教化) 早川 眞由子 大國魂神社権禰宣  
庶務(渉外) 平岡 好仁 幸稲荷神社宮司  
庶務(広報) 濱中 伸洋 大鷲神社権禰宣  
庶務(事業) 中島 貴子 熊野神社権禰宣

《教 養 部》

		
部長 高橋 秀史 たかはし ひでふみ 玉川神社禰宜	副部長 大野 裕文 おの ひろたけ 北野神社禰宜	幹事 服部 佑子 はつとり ゆうこ 平河天満宮禰宜

教養部は、祓・雅楽・祭祀舞・教養講座など、事業の数が多く大変なイメージを持つかもしれませんが、部の雰囲気はとても仲良く、アットホームで楽しいところです。秘かに、団結力は一番だとも思っております！

大塚前部長をはじめ、歴代の教養部の先輩方が築いてきた歴史を引き継ぎ、一つ一つの事業を大切に、そして真剣に、部員の皆さんと力を合わせ、仲良く楽しく二年間を過ごしたいと思っております。今期の教養部でも、様々な事業を執り行ってまいりますので、会員の皆様におかれましても、是非とも積極的なご参加を宜しくお願いたします。

《教 化 部》

		
部長 佐佐木 清有 ささき せいゆう 小石川大神宮宮司	副部長 山田 久仁 やまだ ひさひと 大宮八幡宮禰宜	幹事 高山 陽充 たかやま はるみつ 乃木神社禰宜

この度、教化部長という大役を仰せつかりました。教化部としての主な活動として都氏青協の事務局をはじめ、社頭教化への支援活動、献血奉仕活動等があります。

歴代教化部長の先輩方が培ってこられた、都氏青協の方々との絆を大切に、頑張りたく思っております。今期初めての教化部長ですので青年会の皆様方には、ご迷惑をお掛けすることがあるかと思いますが、部員共々宜しくお願い致します。



《渉 外 部》

		
部長 大鳥居 良人 おおとりい よしひと 亀戸天神社禰宜	副部長 柳田 守章 やぎた もりあき 穴八幡宮禰宜	幹事 瀬川 真澄 せがわ ますみ 五條天神社禰宜

今期渉外部としてお役目を頂戴致しました。渉外部は慰霊活動を執り行うと共に、神青協や一七協等、他団体との交渉の窓口として活動を行ってまいります。

都神青正会員の皆様は神青協・一七協の会員でもあります。そちらの事業・会議等にも是非積極的にご参加頂きたいと思っております。部長は経験不足の若輩者ですが、頼りになる副部長・幹事をはじめ、経験豊富な部員・勢いのある若手部員が皆一丸となって努めていく所存です。

背伸びをせず、自分たちに出来ることを地道に積み重ねていきたいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

《広 報 部》

		
部長 三笠 貴春 みかさ たかはる 春日神社禰宜	副部長 清水 雄介 しみず ゆうすけ 大鳥神社宮司	幹事 本橋 典子 もとばし のりこ 馬橋稻荷神社禰宜

皆さん、「やくわえ」を読んでいますか？「やくわえ」は面白いですよ。いや、自分の業績を誇示するのではありません。私が言っているのは、「やくわえ復刻版」のことです。復刻版には青年会の歴史がぎっしり詰まっています。我々の先輩方が、どんなことを考え、どんなことを実践してきたかがここに記されています。

我々が守るべきものはなにか？挑戦するべきはどんなことか？そのヒントが必ずみつかります。役員さんも会員さんも、是非じっくりと読みこんで、青年会の歴史を勉強いたしましょう。今期広報部も、先輩方の業績に少しでも近づけるように、部員ともどもがんばってまいります。

《事業部》



部長  
日高 将光  
ひだか まさみつ  
胡録神社宮司



副部长  
鈴木 光典  
すずき みつのり  
品川神社権禰宜



幹事  
三笠 智春  
みかさ ともはる  
御穂神社宮司

この度、事業部長を務めさせて頂くことになりました。松岡会長の下、斯界発展の為できる限り頑張っていきたいと思っております。

懇親事業を担う事業部は、青年会の中においてはまさに中核であると考えております。同じ志を持つ仲間をつくり、仲間とともに諸問題に取り組んでいく、そんな青年会になるように、多くの会員の皆様に参加出来るよう、又、参加したくなるような事業を企画実施していきたいと考えております。会員各位のご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

新執行部に一言



監事  
矢野 幸士  
やの こうじ  
浅草神社禰宜

当会に籍を置かせて頂き約二十年。そろそろ卒業に向けた足音がひたひたと聞こえてきます。

この在任期間、この会には自身に様々な事を教えて頂き、貴重な体験を与えてくれました。そして、かけがえのない多くの仲間が作れる場でもありました。

世代交代が顕著な現状ですが、新執行部には、そんな同じ想いを携えられる会員を一人でも増やすよう、その運営と参加しやすい体制作りに更に力を尽くして頂ければ幸いです。

更には、役員は元より部員・会員におかれても、各事業を珠玉の機会と捉え、勇気を出して一歩足を踏み入れてみてください。きっとそこには、大切な「何か」が必ずあります。

益々の会の隆昌を祈念して！



監事  
森田 光教  
もり たてる  
神田神社権禰宜

この度、監事を仰せつかる事になりました。いよいよ青年会も最後となりちょっと寂しい思いです。最後のお役目として微力ながら頑張らせて頂きます。

来年は当会創立六十五周年という大きな節目の年となります。通常事業に加え、周年事業が増えて大変だと思いますが、役員一同一致団結して会員が参加したいと思う魅力ある事業を考え、成功に向けて邁進して下さい。

この貴重な二年間を自分自身「何が出来るのか」「何をすべきなのか」を絶えず自問自答し続けて下さい。同じ神職の仲間をつくり、楽しく癒され、教養を身につける場が青年会の意義です。個々の才能を遺憾なく発揮して、先輩方より受け継がれた青年会の伝統・精神を守り伝えて頂きたいと思えます。

まあ、何にしても一番大切なのは「親睦」なので楽しく「飲み」ケーション「しましょう。よろしくお願い致します。



監事  
青木 大明  
あおき ひろあき  
天祖神社宮司

神宮の遷宮が行われる佳節のこの年に、都神青における監事を拝命したことは甚だ幸いです。

会員としていられる二年という限られた時間ではありますが、集大成としてふさわしい時とするべく、精一杯何事にも取り組んでまいりたいと思っております。

監事という立場ではありますが、執行部や会員と共に一丸となって歩んでいきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



# コラム

神職資格を得て後、関西の大手で幾分か勉強をさせていた。大きなお社であり、年間に使用する紙垂の量が非常に多かった。

大小様々な形状の紙垂があり枚数的にも年間数百枚以上を切る。

当然、手間も時間もそれなりにかかる。しかし、神職になりたての時分では、一日をまるまる紙垂切りに費やしてしまうわけにはいかず、日中の御奉仕を終え、社頭の門を閉めてからようやく紙垂切り作業にとりかかる。

作業部屋で、大量の奉書を目の前にすると、少量を切りためていくよりも、ついついまとめ切りをしたくなる。しかし欲張り失敗の元である。

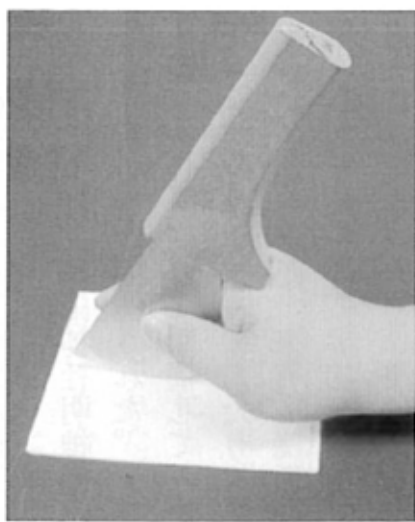
切り具はたいていカッターを用いるが、カッターは使いやすさが曲者で、注意して使わないと上手く切れない。自分ではまっすぐに切っているつもりでも、大量の紙を切っていると、力みが出てきて、刃が内側に斜めに入ってしまってしまふので

ある。

すると結果として、紙束の上部と下部では数ミリくらいズレとなり、半分ほどの紙は使い物にならない出来となる。

他の切り具としては、裁ち包丁があった。カッターのように柄を持つのではなく、刃の金属部分を挟むように持ったため、力んで切ることはない。ただ、細かい部分を切るためには、切っ先を上手に使わねばならず、そこは経験が必要となる。しかしなんといいっても、切り落とす場合なんかは、切断面をきれいに切ることができぬ。

おそらく、それぞれのお社でも、神社の道具箱を探せば出てくるのではないだろうか。どちらが良いかは人それぞれと思うが、使ったことのない方は、一度試してみてもどうだろう。



# 不易流行

時局対策委員会

昨今の近隣諸国による我が国への挑発行為は目に余るものがある。

昨年七月三日、ロシア首相による二度目の国後島上陸。八月十日、韓国大統領による竹島上陸。尖閣諸島周辺では、中国漁船による日本の巡視船に対しての衝突や尖閣諸島国有化以来、中国において異常なまでの反日運動があり、中国公船による我が国領海への侵犯行為が今なお行われている。

この原因は三年三ヶ月に及んだ民主党政権による軟弱な外交姿勢にあり、我が国の領土領海を巡っては他国の実効支配の強化や領有権の主張に対し、何ら有効な手段を講じず、また、いわゆる従軍慰安婦問題など、歴史認識についての不足がこのような事態を招いたのである。

しかし、我々日本人の領土・領海・国境についての意識の低さにも大きな原因がある。国境の島々には今もなお慰霊碑や日本人の生活や暮らしがあった事を示すもの

が存在しており、現在も尖閣諸島や北方領土周辺では漁業が行われているのである。

歴史問題だけではなく、そこには今でも日本人の生活の場がある。また、海上保安庁や警察・自衛隊などの、国を守るといふ気概を大切にしなければいけない。

それには日本人一人一人が国を想う意識を高揚し、歴史・地理などの教育の場や教科書にも反映させていかななくてはならない。

政権が替わり、我が国の安全保障体制の整備と近隣諸国の不当な行動に対する毅然とした対応が期待されるが、これには政権が長期的に継続されることが重要である。さらには、ひとつの政党に限らず、超党派で連携することが必要不可欠である。主権・領土・国体(国柄)について今一度認識し、今そこにある危機として、我々神道人も緊張感をもって行動していかなくてはならない。

### 活動報告

## 大寒禊錬成会

一月十八日、大寒禊錬成研修会が、今年も明治神宮禊場をお借りして、道彦、助彦の先生方のご指導のもと盛大に行われた。

今回の錬成会は、開始前迄雪が降り非常に寒い中、参加者それぞれ気合いの入った良い禊ができた。また神宮会館耐震補強工事に伴い禊場のみ使用となったが、問題無く活気溢れる錬成会となった。参加者数は、四十三名であった。  
(大野 裕丈)



## 新年会

一月三十日、神田神社明神会館にて、新年会が開催された。例年一月十三日に開催していたが、今年度は日曜日にあたり、三十日に開催された。来賓・関係団体を含め九十六名のご参加を頂き、盛大に開催された。(平岡 好仁)



## 臨時総会

二月十九日、都神社庁に於いて、臨時総会が開催された。議事では、次期会長の選出が行われ、松岡副会長が次期会長に選出された。続いて、次期役員の出があり、それぞれ承認を受けた。

その後、懇親会場へ場所を移し、各々懇親を深め、盛会のうちに閉会となった。(山口 瑛子)

## 臨時総会講演会

二月十九日、臨時総会前に四十名名の受講生参加のもと、講演会が開催された。

斯界にも精通され、父方の祖先が大江山房にあたられるジャーナリスト・山村明義氏に「若手神職の発信術」をテーマに、外部からの視点、他宗教のデータ等をもとにご講演を頂いた。

「今年は遷宮の年でもあり、特に注目を集めている」と話され、身近な話題・問題だけに、神道は言挙げせずという姿勢の我々にも一考の余地がある内容であった。  
(大塚 圭一郎)



## 建国記念の日奉祝パレード

二月十一日(建国記念日)、日本の建国を祝う会(会長・大原康男 國學院大学教授)主催による「皇紀二六七三年建国記念の日奉祝パレード」が原宿表参道に於いて盛大に執り行われた。

当日は晴天の下、神輿渡御に先立ち当会々員・細野喜久斎主の奉仕により神輿修祓神霊入式が厳かに斎行され、明治公園から大学のプラスバンド、表参道からは十三基の神輿・一基の引き回し御太鼓による連合渡御が明治神宮本殿前まで続き、沿道の人たちも小旗を振り、日本の建国をお祝いした。

明治神宮会館では「奉祝中央式典」が執り行われ、自民党政調会長・高市早苗議員は「本式典を政府主催での開催実現に向けて準備したい」と述べられた。(森田 光教)



### 祭祀舞研修会

三月五日、都神社庁において都神社庁祭祀舞講師・小野貴嗣先生はじめ四名の先生方のご指導のもと、祭祀舞研修会が開催され五十六名が参加した。

一日という限られた時間の中、午前に「朝日舞」、午後には「豊栄舞」と皆熱心に取り組み、先生方も細かな部分までご教授下さり、とても有意義な研修となった。複数の参加者も多く、参加者の定着により習熟度も高まっており、豊栄舞においては二人舞、四人舞の稽古も行われた。

(関 秀充)



### 献血奉仕活動

三月二十八日、社会奉仕活動としてJR秋葉原駅アキバ献血ルームにて献血奉仕活動が行われ、当会々員五名が活動に参加した。

当日は、教化部員らが通行人に呼び掛けを行い、献血協力を求めた。春休み期間中の為、人通りも多く、こちらの声かけに応じて献血をして頂いた方も多かった。血液の不足している時期でもあり、尚一層の社会奉仕活動実践に努めていきたい。(提著 照之)

### 定時総会

四月十六日、平成二十五年度定時総会が明治記念館に於いて開催された。

押見議長の議事のもと、平成二十四年度事業報告、監査報告が行われ、二月十九日の臨時総会にて承認された松岡新会長はじめ新役員に交代し、各部長各委員長より平成二十五年事業計画案、来年度創立六十五周年を迎えるに当たり実行委員会設置が審議された。その後「美しき山河」を合唱し、聖寿万歳と続き閉会となった。

(鈴木淑人)

### 新旧交代旅行

四月十六日・十七日、恒例の新旧交代旅行が湯本富士屋ホテルに於いて開催され、先輩・相談役を含む三十一名が参加した。

各自入浴後の宴会では、恒例となっている新旧交代の儀が執り行われ、矢野前会長と松岡新会長の間で大杯が酌み交わされ、無事に会長職が引き継がれた。盛況の内に終了し、参加者一同、更なる結束を深めることが出来た。(新久田 泰史)



### 主権回復記念日靖国神社参拝並びに国民集会参加

四月二十八日、主権回復記念日の青空の下、国旗を先頭に都神社庁・小野副庁長をはじめ、会員二十八名で神門より参集殿まで参進し、靖国神社正式参拝を行った。

小方権宮司より「以前は臨時大祭を行った記録もございません」とのお話を拝聴し、参加者一同、この日の意義を改めて心に刻んだ。今後より多くの会員の参加が望まれる。(瀬川 真澄)

### 役員研修会

五月十日、平成二十五・二十六年度都神青役員二十六名参加による役員研修会が行われた。明治神宮・靖国神社を正式参拝後、東京国立博物館で六月二日まで開催された大神社展を見学した。

同展では全国の神社から特別に収集された貴重な宝物を多数拝見する事ができ、大変意義深い研修となった。

この研修会で役員一同、松岡新会長のもと、結束して諸事業に進ずる決意を新たにした。

(早川 真由子)





### お白石持行事奉仕

遷宮啓発委員会

委員長 押見 昌純

神宮に於きましては、遷御の儀が目前に控える中、いよいよ七月二十六日よりおよそ一ヶ月半におよぶお白石持行事が始まりました。当会と致しましては、この度大変光栄な事に、御縁を頂き二見江清渚連内宮領奉献（川曳き）に特別区民として二十九名で参加させて頂いた事が出来ました。

お白石持行事の初日となる七月二十六日午前七時半、二見興玉神社にて浜参宮を行い、川曳きの出発地点となる五十鈴川浦田橋付近に移動。クレーンを使いお白石を載せた木そりを川へ降ろし、午前十時半、木遣りと共に出発。

五十鈴川をゆつくりと進み、宇治橋袂より一気に御神域へ。そして、お白石を白布で包み大切に新御敷地へ奉献しました。

感動は、様々なところで伝える事によって初めて生きてくる事だと思ふので、今回この貴重な経験を通し感じた事を次世代へ繋いでいきたいと改めて感じました。



### 福島原発至近視察

二月二十八日、福島県浪江町鎮守初發神社（田村宮司）他周辺神社へ、今後の復興に向け、警戒区域の視察を行った。

初發神社の田村禰宜の案内により、一般では立ち入ることのできない区域まで視察を行った。

現状は震災以降警戒区域内に住む住民は帰る事の出来ない日々を過ごしていたため、すべての住宅、店舗・道路が人の気配もなく、震災以降のまま荒れ果てており、時間だけが経過をしていた。

初發神社も同様だが、雑草が生い茂り、本殿は氏子の皆様の力で倒壊だけはかろうじて免れていた。



報告ではお伝えするのが短すぎるが、日中の出入りは自由になった現在、私達が何をすべきかを再検討しなければならぬ。

（北川 貴史）

### 東日本大震災物故者慰霊祭並びに早期復興祈願祭

齋主 押見 昌純

三月十一日、二年前の地震発生と同時に、黙祷と共に「東日本大震災物故者慰霊祭並びに早期復興祈願祭」を茨城県の大洗海岸にて斎行致しました。

当日は、茨城神青・福田会長に副齋主をご奉仕いただき、当会々員はもとより、都神社庁・小野副庁長を始め、都氏青協・杉林会長、神青協・長友副会長、一七協・佐野会長他、関東の多くの同志にご参列をいただき、総勢六十二名で厳粛に斎行する事が出来ました。



祭詞を奏上しながら、ふと祭壇の向こうの、今は穏やかな海が目に入った瞬間、自然の恐ろしさと尊さを感じたと共に、今後も被災地に心を寄せ、都神青として継続して様々な支援活動を行う事を誓いました。

### 美浜会 懇親事業

四月三日・四日、東日本大震災より当会が震災復旧・復興を活動していく中で、様々なサポートをして頂いた福島県浜通り青年神職会「美浜会」の皆様を東京へ招待し、当会々員家族との親睦事業を、一泊二日の行程で開催した。美浜会よりは十三名の家族が参加した。



一日目は、美浜会の皆様に東京観光と浅草神社への参拝を頂き、その後親睦会を開催した。親睦会では美浜会と当会の家族の交誼が深められ、震災での恐怖や不安、そして復興に向けての希望等を聞かせていただいた。

二日目は、当会々員家族と共に、東京デイズニールランドへ向かい、笑顔溢れる楽しい時間を過ごし、夕刻、有意義のうちに解散となった。(佐佐木 清有)

### 諏訪神社大祭助勢

五月四日、いわき市久之浜町諏訪神社で例祭が厳かに斎行され、合わせて合同神幸祭及び縁日が盛大に開催された。



例祭斎行にあたり、台東区下谷神社阿部宮司を中心に支援・協力の輪が広がり、東京・埼玉の十社を超える神社と関係諸団体、國學院大學等が参加した。

同町は東日本大震災被災地であり、原発事故の影響を受け、一時は立入り禁止区域となった地域である。震災より二年が経ち、立入り等の規制も解除された。

避難先より帰ってきた子供達の賑やかな声に大人達は目を細めた。(守谷 幸乃)

### 「神社復興支援」八重垣神社

七月二日・三日

《当初予定》

金華山黄金山神社ダム土砂撤去作業→悪天候による船の欠航

《変更》

宮城県八重垣神社例祭前の瓦礫撤去並びに除草作業

七月末の例祭は仙南地方三大夜祭と広く知られ、中でも凡そ三十人が笠野の海へと担ぎ入る神輿渡御は昔から大勢で賑わう。この神輿は津波で流出し一時行方が不明だったが、西に約三百米離れた元総代長のご自宅に流れ着き無事修復された。ご奉仕に際し「神輿を

担がれる方々は裸足なので瓦礫で足を切っては可哀想。出来るだけ危ない瓦礫は取り除ければ有難いです」と藤波宮司。ただ一見すると、瓦礫は無く土の地面は整地されている様子だが、実際に表面の土を五糎も掘れば、瓦やガラス・プラスチック・鉄骨などが止め処無く出土する。土砂降りの中、各々が黙々と作業を進め境内地の地中浅い部分における瓦礫一切を除去した後の帰路、窓から震災二年四カ月後の空地を眺め、以前は支援の手が入っていると感じたこの空地も、地面を掘れば見えない処にまだ爪跡が沢山残されている事を思い知らされた。(綿引 崇)



## ニューース

### 神青協中央研修会

三月十三日・十四日、「維新」立ち上げがれ！現代の草莽の志士」を主題とする神青協中央研修会が、高知県のザ・クラウンパレス新阪急高知で開催され、全国から三百三十名(都神青より十一名)が参加した。

研修会では、三名の講師の方に講義を頂いたが、それぞれとても貴重なお話しを聞くことができ、今年の研修会も、大変有意義な二日間となった。

#### 第一講

原口 泉氏

「幕末日本の人材教育」

#### 第二講

今井雅之氏

「維新と感謝」

#### 第三講

井上和彦氏

「いま日本に迫り来る危機と自衛隊」忘れてはならない東日本大震災における自衛隊の闘い」

(佐佐木 清有)

### 都氏青協参拝旅行

三月二十四日、第十五回目の都氏青協研修旅行が、参加者四十五名にて開催された。今回は英霊顕彰を今一度再認識するため、靖國神社を参拝。桜の開花と重なり、参加者一同、目を和ませ良き参拝となった。

引き続き一行は、武蔵野陵・多摩御陵を参拝。昼食懇親会では豆腐料理を堪能、青梅の澤乃井・小澤酒造の見学など、会員相互の懇親と親睦が一層深まった参拝旅行となった。(提箸 照之)

### 神青協定例総会

四月二十三日、本社本庁に於いて第六十五回定例総会が開催され、当会は六名が出席した。

総会では会長以下役員の任期満了に伴い、新会長に南坊城光興氏(大阪府)が承認された。

当会より矢野監事が副会長に、北川副会長が監事に就任した。新会長挨拶の後、議事が進められ、来年の創立六十五周年に向けて記念事業計画・特別会計予算が立案され、承認された。

(大鳥居 良人)

### 一七協定例総会

六月五日・六日、ホテルエピナル那須に於いて、栃木県青年神職むすび会の主管により第十九回一七協総会が百四十余名(内、当会より十六名)の参加により開催された。

総会では、今年度の一七協会長に当会松岡会長が全会一致で承認され、議事も滞りなく終了した。

総会後、現職自衛官の大塚海夫先生による「中国の海洋進出と周辺情勢」と題した講演を拝聴した。(柳田 守章)

### 都氏青協定例総会

六月二十二日、都氏青協総会が都神社庁にて開催された。

当日は六十三名が出席、平成二十四年度事業報告・決算、今年度の事業計画・予算、役員改選が審議され、全議案が承認された。

また本年度は都氏青協として、杉林会長の下、十月の神宮式年遷宮と、明年三月に東京にて行われる全国氏青協の五十周年大会に向けて活動を行っていくことが了承された。

(高山 陽充)

### むらさき会総会

七月二十九日、大國魂神社結婚式場にて北多摩神道青年会むらさき会総会が開催された。

鴨志田会長の挨拶に続き、議件の審議が慎重に進められ、続く講演会では、府中市郷土の森博物館学芸員、花木知子先生を迎え、「江戸時代の府中と神社」と題して府中宿における神社の役割等についてのご講話を拝聴した。

祝宴では、来賓として当会松岡会長、田中副会長が紹介され、先輩会員との親睦も更に深まり、和やかなうちに閉会となった。(早川 眞由子)

### クラブ・同好会活動報告

#### 雅楽クラブ

#### 南房総の演奏会

三月八日、都神青雅楽クラブは千葉県にて南房総国際交流協会主催の日本文化体験講座「雅楽を楽しむ」という催しを行った。(参加十八名、都神青から八名)

先ずは午前、南房総市立丸山中学校体育館で「雅楽体験講座」を開催。次に夕刻より、館山市にあ

る南総文化ホールにて「雅楽の夕べ」に出演。大きな会場で演奏する機会のない者にとって貴重な体験となった。  
(森下 雅仁)



①月例稽古

日程 二月二三日

場所 靖國神社 参加二十名

②千葉県南房総市丸山中学校

日程 三月八日  
場所 南房総市丸山中学校  
参加十六名

日程 三月八日  
場所 南房総市丸山中学校  
参加十六名

日程 三月八日  
場所 南房総市丸山中学校  
参加十六名

③千葉県館山市南総文化ホール

日程 三月八日  
場所 南総文化ホール  
参加十六名

日程 三月八日  
場所 南総文化ホール  
参加十六名

日程 三月八日  
場所 南総文化ホール  
参加十六名

日程 三月八日  
場所 南総文化ホール  
参加十六名

日程 三月八日  
場所 南総文化ホール  
参加十六名

日程 三月八日  
場所 南総文化ホール  
参加十六名

日程 三月八日  
場所 南総文化ホール  
参加十六名

①神奈川県神青合同練習会

日程 三月十八日  
場所 横浜駅 参加 八名

日程 三月十八日  
場所 横浜駅 参加 八名

都神青の主な活動と予定

【平成二四年度】

一月 一日 やくわえ八八号発行

十六日 役員会⑧ 都神社庁

十八日 大寒禊錬成研修会  
明治神宮禊場

三十日 新年会 明神会館

二月十一日 建国記念の日奉祝パ  
レードへの参加協力  
表参道

十三日 役員会⑨・連絡会④  
都神社庁

十九日 平成二四年度  
臨時総会  
臨時総会講演会  
山村明義氏  
都神社庁

二七日・二八日  
福島県警戒区域視察  
福島県  
都神社庁

三月 五日 祭祀舞研修会  
都神社庁

十一日 東日本大震災物故者  
慰霊祭並びに早期復  
興祈願祭  
茨城県大洗海岸  
都神社庁

十九日 役員会⑩ 都神社庁

二八日 献血奉仕活動  
アキバ献血ルーム

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

四月十一日 役員会① 都神社庁

二二日 夏の野外懇親会  
都神社庁

二二日 夏の野外懇親会  
都神社庁

三十日 連絡会② 都神社庁

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

秋頃予定 教養講座  
雅楽研修会

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

参拝 靖國神社・  
東京都慰霊堂

### 編集後記

▼署名を何にするか悩んだ。(田)では普通。(部)は一見部長に見えてしまうし(子)では誰の?という事に:結局以下の通りに落ち着いた。少しでもお力になれるよう日々勉強します。(景)

▼やくわえでは三笠部長に、ご迷惑ばかり掛けてしまいました。次号からは取材に、原稿回収に、校正に、など積極的に取り組んで行こうと思います。(剛)

▼お白石持行事に参加した。行事そのものは勿論、全国からの参加者を受入れ、二十年に一度の行事を堪能してもらおうと裏方に奔走する大勢の地元の方々の活躍ぶりに感動した。皆さんに心から感謝したい。(佐)

▼部員の人柄と思想がうかがえる。この欄が好きです。今期もニヤリとしながら楽しませていただきます!(赤)

▼広告屋で勤め制作会社を営む、のべ十四年の蓄えを都神青活動に役立てる機会を頂戴しました。「古人の跡を追わず、古人の求めたるものを求めよ」の如く現代の息吹を感じる誌面作りを心掛けます。(綿)

▼初めての役員、初めての広報部で分からないことばかりですが部長をはじめ、先輩方の御指導の下、色々と学んでいきたいと思えます。細かい事の苦手な自分ですが、読み手の楽しみだけでなく作り手の楽しみを早く見つけられるよう頑張ります。(典)

▼子供が生まれてからろくすっぽテレビを見ていない。見るのは天気予報ぐらいでニュースもあまり見ていない。情報はもっぱらネットだ。テレビのニュースはいわゆる偏向報道が多いようでちょうど良かったかも。憲法改正と一緒にマスコミも改正して欲しいですね。(清)

▼前号で、「次の広報部にバトンタッチいたします。次の部長さん、後はよろしく」と言いましたのに、そのバトンをまた自らでキャッチしてしまいました。再び二年間、夜な夜なワードを駆使して「やくわえ道」に精進させていただきます。今期の部員も頼もしい顔ぶればかりです。今期は部員の皆様にも大いに活躍して頂きます。

今号も、お忙しい中をご執筆頂きました皆様、誠にありがとうございます。(兄)

### クラブ・部活動紹介

#### 釣りクラブ

釣り場に着いたら上下無し、釣果はもはや下剋上



〈連絡先〉  
中島貴子  
(熊野神社禰宜)  
03-3956-2019  
平成8年発足

#### 野球部

募集!

野球部員



〈連絡先〉  
日高将光  
(胡録神社宮司)  
03-3806-1673  
昭和31年発足

#### フットサル同好会

初心者

大歓迎です!!



〈連絡先〉  
田中芳明  
(大橋水川神社禰宜)  
03-3466-2507  
平成17年発足

#### 雅楽クラブ

雅楽を楽しみたい方

大歓迎



〈連絡先〉  
高橋秀史  
(玉川神社禰宜)  
03-3701-1617  
平成13年発足

#### 演劇同好会

参加者

熱烈募集中!



〈連絡先〉  
関 龍太郎  
(八幡神社禰宜)  
tss.geki@gmail.com  
平成23年発足

平成二十五年八月十五日  
東京都神道青年会  
東京都港区元赤坂二二二二三  
東京都社庁内  
電話 三四〇四一六五二五代

表紙題字

第三代東京都神社庁長

大鳥居吾朗先生